

令和4年10月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和4年10月27日（木）午後2時00分開会
午後3時18分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第32号から第33号
日程第7 協議及び報告事項 報告第21号から第23号
日程第8 その他

○会議に出席した委員（5名）

1番	鹿嶽昌功	2番	大野裕己
3番	三木尚美	4番	中上之仁
5番	中野文雄		

○説明のため出席した者（9名）

学校教育部長 松下 修 学校教育部次長 浅野晋司
学校再編担当次長 外岡明文 教育総務課長 井上尚博
学校再編課長 上野 樹 学校教育課長 田中仁朗
教育研修所長 小山恵介 学校給食課長 廣瀬敏彦
健やか育成課長 松下晋也

○代表学校長（2名）

中学校校長会代表 谷本正弘
小学校校長会代表 福井博行

○会議に関係した事務局員（2名）

教育総務課 靱井清陽
清家梨奈子

○会議録署名委員

教 育 長 鹿 嶽 昌 功

教 育 委 員 三 木 尚 美

日程第1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和4年10月第285回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

本日、日程第6の議案第32号「令和4年度一般会計12月補正教育予算案に関する教育委員会の意見の申し出について」は、未確定の情報等を含んでいるため、非公開とし、全ての議事・報告が終了した後に審議したいと思っておりますがいかがでしょうか。

○教育委員

《異議なし》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それではそのようにさせていただきます。
資料は後ほどお配りいたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(井上 尚博)

(令和4年9月26日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。
会議録署名委員は、3番 三木尚美 委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和4年10月27日木曜日午後2時00分開会
といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

10月も下旬となり冷え込みを感じる季節となってきました。
9月27日から兵庫県が地域別のコロナ感染者数の発表
を行わなくなったことから、三田市の感染者数の把握はでき
ませんが、児童生徒の新規感染者は現在も一定数あり、学級
閉鎖措置も発生しております。文化祭や音楽会等の学校行事
が続きますので、学校における感染対策については、引き続
き徹底してまいります。

それでは、前回の定例会以降の私の活動について報告いたし
ます。

1) 予算決算常任委員会(9/27・29)

9月20日の9月定例会最終日に追加提案された、令和3年
度の決算認定議案に対して、その審議のため9月27日に福
祉教育分科会、そして29日に全体の総括の決算委員会が開
催されました。

27日の分科会では教育委員会事務局に対して個別の決算額
等についてご質問があり、また29日の総括ではGIGAス
クールについての質問が1件教育委員会にありましたが、特
に今後の事業展開を変更するといった内容ではなく、無事終
了しました。

決算認定につきましては今週月曜日の臨時市議会で認定され
ました。

2) 近畿都市教育長協議会研究協議会(10/13)

10月13日、奈良市で開催された近畿都市教育長協議会の
研究協議会に参加しました。

情報交換会では栗東市、新宮市、南あわじ市の3市より各市
の教育活動について報告がありました。また、講演会では奈

良県立御所実業高等学校ラグビー部の竹田監督のお話を聞かせていただきました。たった2人の部員から、天理高校を破り花園へ、そして全国準優勝まで導き、退職後も優勝をめざして取り組まれています。

中学校部活動の地域移行を進めているわけですが、ラグビーという部活動を通じて人間力を育ててこられた先生の取組に感動しました。これからの中学校部活動、生徒指導といったことについて考えさせられる講演でありました。

3) 三田市手をつなぐ育成会創立50周年記念式典

(10/23)

10月23日の日曜日、三田市手をつなぐ育成会創立50周年記念式典が総合福祉保健センターで開催され出席しました。三木委員も実行委員として式典準備に当たられました。お疲れ様でした。

50年という長い歴史の中で、知的障害のある子どもたちが住み慣れたまちで、いつまでも安心して心豊かに暮らし続けられるよう、取り組んでこられました。式典では本当に多くの来賓の皆さんのご紹介がありましたが、これまで多くの団体や組織の皆さんとつながってこられ現在がある。そのことを実感いたしました。

今後も三田の子どもたちへの福祉教育の推進などご支援いただくとともに、共生社会づくりに共に取り組んでいきたいと思っております。

4) 臨時市議会(10/24・25)

10月24日に臨時市議会が開会され、本日の定例会で先決処分の報告をさせていただきます、すずかけ台小学校エレベータ設置予算の補正案件の議決をいただくとともに、正副議長を始め議会の役員改選がおこなわれ、25日に最終報告がありました。

既に報道等でご存知かと思いますが、議長に松岡議員、副議長に小杉議員、そして教育委員会を所管する福祉教育常任委員に、委員長として美藤議員、副委員長に幸田議員、委員として林議員、木村議員、白井議員、大西議員、北本議員の計7名が選任されました。

今後1年間お世話になります。

5) 令和4年度第2回兵庫県都市教育長協議会(10/25)

10月25日臨時市議会終了後、午後から養父市で開催され

た令和4年度第2回兵庫県都市教育長協議会に参加しました。協議議題4点のうち、3点が中学校部活動の地域移行について、もう1点が不登校児童生徒に対する学習支援・生活支援についてでした。

部活動の地域移行については、各市ともその受け皿づくりに苦慮されている状況でした。また、不登校対策については適応教室の運営、相談体制、学校内における居場所、そして民間のフリースクールについて事例を聞かせていただきました。

地域移行については三田市も同様であり、これから取組を進めてまいります。また、不登校については三田市においても小学校低学年を始め大きく増加しており、各都市の取組を参考にしていきたいと思っています。

私からは以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。

議案第32号は非公開となりますので次に移ります。

(1)教育予算その他議会の議決を経るべき議案について
申し出ることについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第12号関係】

議案第33号「丹波少年自然の家事務組合理約変更に伴う議会への議案提出について」事務局から説明をお願いいたします。

○健やか育成課長
(松下 晋也)

議案第33号「丹波少年自然の家事務組合理約変更に伴う議会への議案提出について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

○教育委員
(中上 之仁)

これまで三田市では年間の負担金をいくら支払っていましたか。

○健やか育成課長
(松下 晋也)

今年度の支払額で言いますと、管理運営費の負担金が約650万円、建設費の負担金が約110万円で合計約760万円支払う予定です。令和5年度の建設費の負担金は少し減る予定です。また、管理運営費の負担金も今年度の額を超えないように予定しています。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

資料にもありますように、負担金は人口割に基づき計算されています。今回脱退されました尼崎市は三田市の人口の約5倍ですので、負担金も約5倍となります。

○健やか育成課長
(松下 晋也)

尼崎市の今年度の負担金が約3400万円となっております。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。
他にご意見やご質問等ございますか。

○教育委員
(中野 文雄)

今後も、引き続き自然学校を実施すると思います。丹波少年自然の家は、三田の小学校の自然学校においてプログラム上その実施拠点として定着しています。子ども達にとって、自然学校を通しての教育目的を達成するために必要な環境が整っており、プログラムが効果的に組みやすい施設としてこれまで利用してきました。そのことから、令和5年が最終受入となればその後の方向性はどのようになるのですか。
既存の施設を利用するとなると、他の市町との調整等、学校の先生方への負担も大きく何かと大変だと思います。また、コロナ禍での活動では、学校での実施の可能性も含め、活動形態も変わってきていますので、今度の実施について、小学校校長会との連携の中で、現状ではどのように話が進んでいるか教えていただきたいです。

○教育研修所長
(小山 恵介)

令和5年度の自然学校は、全ての小学校がすでに丹波少年自然の家以外の野外活動施設を確保しています。主には国立淡路青少年自然の家を6校が利用予定です。奥猪名健康の郷へ3校、南但馬自然学校へ2校と県内の野外活動の施設を確保済みです。令和6年度以降についても同様に、丹波少年自然

の家以外の施設を活用しながら自然学校を行っていきます。先ほどのお話にもありましたように学校へも負担がかかると思いますので、引き続き教育研修所としてもしっかりとサポートしていきたいと思えます。新しい施設での活動についてはさまざまな負担が予想されます。プログラムの選定についてもこれから校長会と連携しながら進めていきたいと思えます。

○教育委員
(中野 文雄)

淡路島まで行くとなると、交通費が学校としても負担になると思えます。いかに保護者負担を減らせるかを考えていると思えるので、今後高騰するであろう交通費の負担等についてはどのような見通しを立てていますか。

○教育研修所長
(小山 恵介)

施設の利用料、バス代の価格の高騰が予想されますので、今後は学校とも一緒に考えていかなければならないと思えます。保護者負担については、食費、教材費等施設ごとにメニューが違うため少し価格が違っています。例えば丹波少年自然の家の食費は1日2、200円、国立淡路青少年自然の家では1、400円、南但馬自然学校は1、900円となっております。保護者負担については多くの学校で減額になると見込んでおりますが、活動費については今後、学校とプログラム内容等をしっかり打ち合わせしながら、子どもたちの豊かな活動が保てるように進めてまいります。

○教育委員
(中野 文雄)

遠方へ出向いてとなると移動時間もかかるので、現地での活動時間が限られてきます。これまでとは違う点多々あると思えますので、今後は教育委員会の方でもより一層校長会と連携して進めてもらいたいと思えます。色々な場所に行かれると思えるので、自然学校実施後の情報共有も大事になってくると思えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に何かご意見やご質問等ございますか。
ないようでしたらこのように承認いたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。
報告第21号「令和4年度10月補正教育予算の報告について」事務局より説明をお願いします。

○学校教育部次長
(浅野 晋司)

報告第21号「令和4年度10月補正教育予算の報告について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。
何かご意見、ご質問等ございますか。

○教育委員
(中上 之仁)

どうして工事の入札が二度も不調に終わったのですか。

○学校教育部次長
(浅野 晋司)

一度目は想定額を下回っており、二度目は逆に入札価格を上回ったということです。二度とも価格が見合わず不調に終わったようです。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

単に価格が安ければ良いということではなく、最低制限価格を下回ってはいけませんし、予算の上限がありますので上回ってもいけない設定限度額があります。
いずれも不調に終わったので、あらたに予算を組み直してやり直すこととなります。

○教育委員
(中野 文雄)

せっかく学校にエレベーター設置が決定して予算もついていたにも関わらず、なかなか進まないことが歯痒いです。設置されるまでの間、学校での子どもの移動支援等が大事になってくると思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に何かご意見等ございますか。
ないようでしたらこのように報告いたします。

○教育長

報告第22号「学校給食費実費徴収金の債権放棄について」

- (鹿嶽 昌功) 事務局から説明をお願いします。
- 学校給食課長
(廣瀬 敏彦) 報告第22号「学校給食費実費徴収金の債権放棄について」事務局から説明
- 教育長
(鹿嶽 昌功) ありがとうございます。
何かご意見、ご質問等ございますか。
ないようでしたらこのように報告いたします。
- 教育長
(鹿嶽 昌功) 報告第23号「11月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。
- 学校教育部次長
(浅野 晋司) 報告第23号「11月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明
- 教育長
(鹿嶽 昌功) 何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、11月もよろしく申し上げます。

日程第8 その他の報告

- 教育長
(鹿嶽 昌功) では、次回、11月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。
- 学校教育部次長
(浅野 晋司) 11月教育委員会定例会の開催日時は令和4年11月29日(火)午後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。よろしく申し上げます。
- 教育長
(鹿嶽 昌功) それでは、各校長からの報告です。
では、まず中学校代表校長より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(谷本 正弘)

○部活動について

10月には運動部の新人大会、陸上の駅伝大会がありました。感染予防対策を講じることで三田市大会、丹有大会ともに無事実施することができました。保護者の皆さんにも観覧していただき、大変喜んでいただきました。10月末から12月にかけて県新人大会が開催され、三田市からも多くの学校や選手が出場いたします。是非頑張ってきてほしいと思います。

また、今日の神戸新聞朝刊に「丹有駅伝」と「絵手紙コンクール」の掲載がありました。生徒たちの活躍をこのように記事にさせていただくと、私たちも大変嬉しく元気になります。昨日の丹有駅伝では、男女とも6位以内に三田市内の中学校が4校ずつ入賞し、11月19日開催の県大会出場を決めていますことも報告いたします。

○文化祭開催

さて、中学校は文化祭の時期となりました。本日に1校、明日に5校、11月2日に2校が文化祭を行います。本校も明日に文化祭を予定しています。コロナ禍でも文化祭を実施できる方法を考えました結果、学年ごとに合唱コンクール、展示見学を行い、他学年の合唱については「ライブ ストリーミング」という配信方法により教室で鑑賞することとしています。特に、合唱は2年ぶりの実施となります。密を避けマスクをつけて練習したり、ひな壇も前後左右の人との距離をとれるように並んだりして、感染予防を行います。毎日クラス練習を積み重ねており、素晴らしいハーモニーになってきました。文化祭本番の合唱がとても楽しみです。教科や文化部の展示発表、吹奏楽部の演奏もあります。保護者の皆さんにも密を避けて参観していただけるように工夫をしています。11月7日の三田市中学校音楽会には各中学校から代表クラスが出場しますので、皆様も是非ご来場ください。

○トライやる・ウィークに向けて

次に、文化祭が終わりますと、2年生のトライやる・ウィークを予定しています。第一期の中学校は10月31日から、第二期の中学校は11月7日から、それぞれ5日間を予定しています。3年ぶりに事業所の皆様に受け入れていただくこととなります。地域で活動します中学生を見かけましたら、温かい声掛けや見守りをお願いします。

最後に、10月25日の新聞朝刊に、来年度の「公立高校募集定員」が発表されました。文化祭が終わりますと、3年生はいよいよ進路先の決定を行う時期となります。生徒一人一人の進路実現にも全力で取り組んでいきたいと考えています。今後ともご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

○小学校校長代表
(福井 博行)

○2学期学校行事について

10月に修学旅行、自然学校が無事終わり、今は各校音楽会へ向けての練習に励んでいるところです。

音楽会は、早い学校では今週末に行われ、それを皮切りに11月中に全ての小学校で行われます。今は、本番に向けて各学校とも練習に熱が入ってきている状況になっています。本番で成功させることもさることながら、本番に至るその過程の中で子どもたちが切磋琢磨しながら、学び、成長していくことを切望しています。

さて、11月は、参観日や研究発表会、児童会行事や保幼小連携行事が予定されている学校もあります。また、校外学習は、主に低・中学年が実施予定であり、子どもたちの関心も高まっているところです。

今年は理科・生活科作品展が通常どおり行われました。児童生徒作品展も実施予定です。芸術の秋にふさわしく、子どもたちが意欲的に取り組んでいる様子があり、ほほえましく思います。

寒くなってきました。朝夕は、秋を超え、急に冬になったような肌寒さを感じますが、新型コロナウイルス感染症対策を含め、健康管理に十分気を付けながら、残りの2学期を充実させていきたいと思います。今後ともご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

それでは引き続き議案第32号の審議に入ります。ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。